







グリメピリド錠「NC」を 服用される患者さんへ

<グリメピリド錠「NC」>

	0.5mg	1mg	3mg
表			
裏			

- コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で服用してください。
- 指示された時間に服用を忘れてしまったら、1 回とばして次の指示された時間から服用してください。

● 糖尿病の薬が処方されています。

この薬は、すい臓にはたらきかけてインスリンの分泌を促し、血糖を下げます。

● 危険な低血糖症を起こすことがあります。

● 予防と処置法に十分注意してください。

● この注意は必ず家族やまわりの方にも知らせておいてください。

1. 低血糖症とは

- 血液中の糖分が少なくなりすぎた状態で、急に強い異常な空腹感、力のぬけた感じ、発汗、動悸、手足のふるえ、眼のちらつき等が起こったり、また頭が痛かったり、ぼんやりしたり、ふらついたり、いつもと人柄の違ったような異常な行動をとることもあります。
- はなはだしい場合には、けいれんを起こしたり意識を失うこともあります。
- 空腹時に起こり、食物を食べると急に良くなるのが特徴です。
- 低血糖症は危険な状態ですから、このようなことが起こらないように注意し、もし起こったら、軽いうちに治してしまわなければなりません。

(裏面もご覧ください)

- なお、低血糖症が起きていることを本人が気づかなかったり、わからなかったりすることがありますので、家族やまわりの方もいっしょに注意してください。

2. 低血糖症の予防には

- (1) 薬の量や飲み方は、主治医の指導を正しく守ってください。
勝手に量や飲み方をかえるような自己流のやり方は危険です。
- (2) 食事をみだりに減じたり、抜いたりしないよう食事療法はきちんと守ることが大切です。酒の飲みすぎ、激しい運動、下痢などは低血糖症を起こしやすいので注意してください。
食事がとれない時は、主治医に連絡してその指示をうけてください。

3. 低血糖症が起こったら

- (1) 低血糖症になっても軽いうちは糖分を食べると治ります。
平素から3～4個の袋入り砂糖を持ち歩き、すぐその場でとることが必要です。がまんしてはいけません。
ただし、アカルボース、ボグリボース（商品名：ベイスン等）、ミグリトール（商品名：セイブル等）を併用している場合には砂糖は不適切です。これらの薬剤は砂糖の消化や吸収を遅らせますので、必ず**ブドウ糖**をとってください。
- (2) 十分注意していても、ときには意識を失うような強い低血糖症が起こらないとも限りません。
自分は現在糖尿病で薬を飲んでいることを書いたカードを身につけておき、すぐに治療してもらえるようにしておくことが安全です。
- (3) 低血糖症を起こした場合は、必ず早目に主治医に報告してください。

- ## **4. 高所作業や自動車の運転等危険を伴う作業に従事している時に** 低血糖症を起こすと事故につながります。特に注意してください。